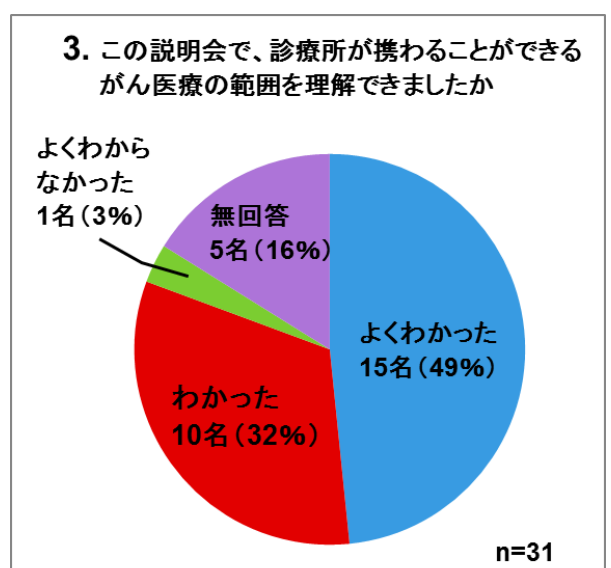
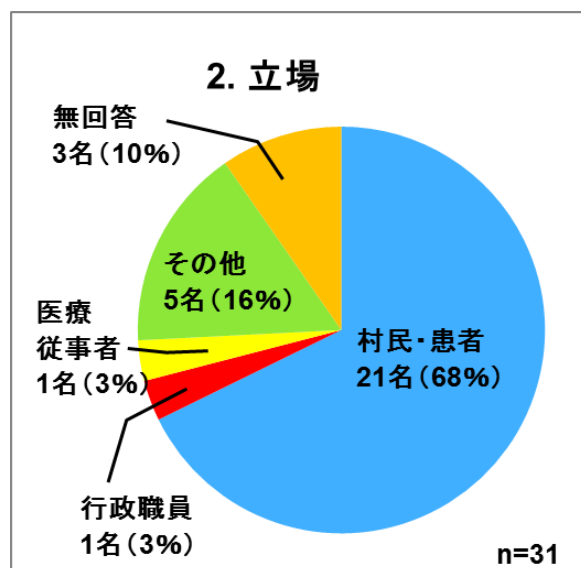
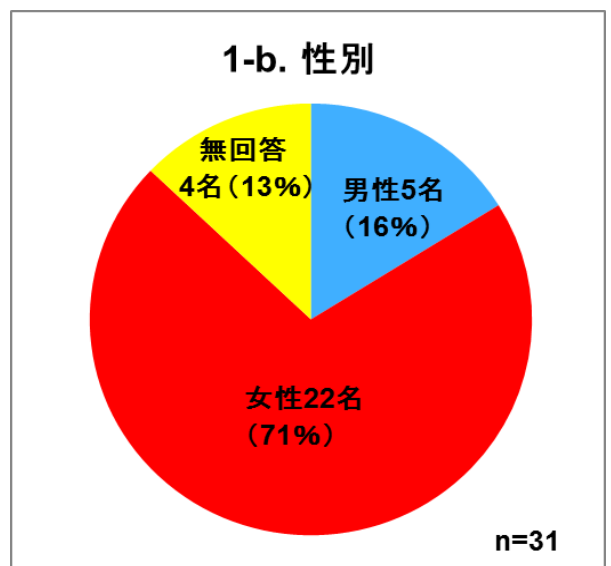
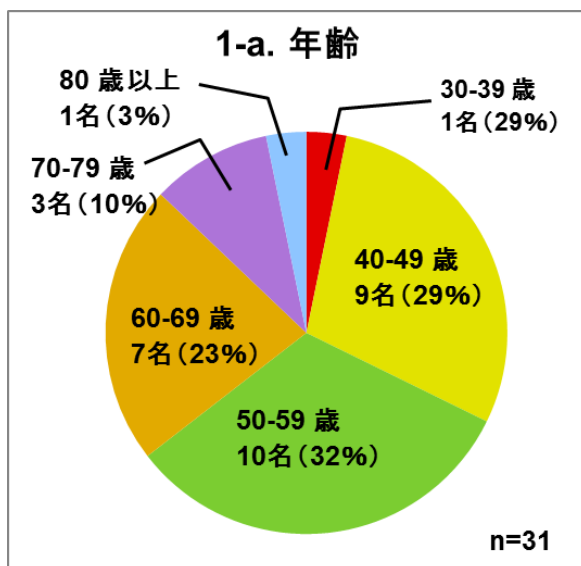


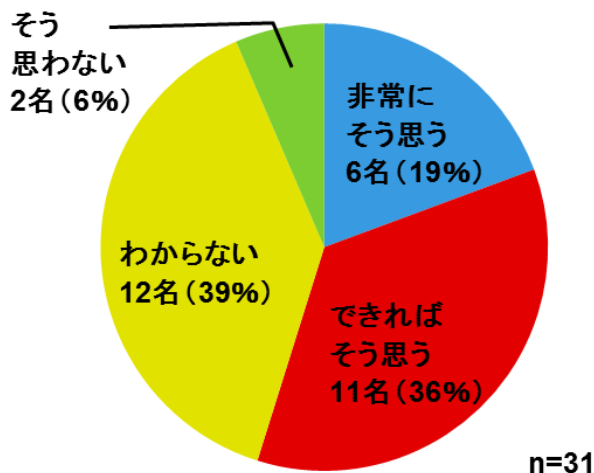
がん専門医が伝える病院・診療所の上手なかかり方

『もしも波照間島でがんになったら』 アンケート結果

- 日時 7月12日(金)午後7時35分～8時50(午後7時開場)
- 場所 波照間農村集落センター
- 対象 竹富町にお住いのみなさん
- 参加者 34人(アンケート回収率 91%)



4. もし身内が、がんなどを患い自宅で最期を希望される時、自宅で看取りたいですか



5. 4の理由を教えてください。

本人が望むと思うから。

本人の希望を最優先したい。

抗がん剤治療ではなく緩和治療を受けたい。

その身内による。

本人の希望に添いたいと思います。

自宅で希望するのであれば。

自分が住みなれた島で最期を迎えたいから。

島から出ることの色々な面での負担が大きい。

本人に確認しないと何とも言えない。

最期は本人の希望をかなえてあげたいと思います。

一緒にいたい。

病状によるもので自宅に居れるかどうかになると思う。

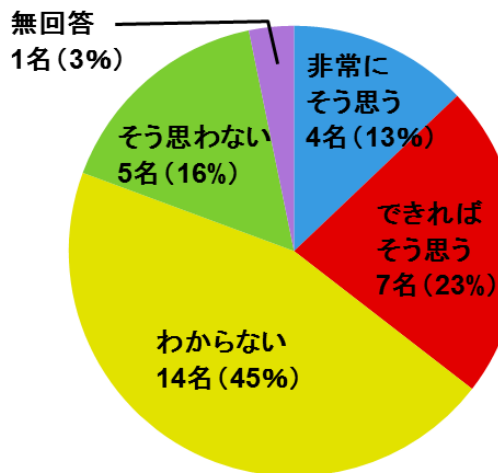
本人の希望(死の前の)を叶えるのは当然。(もっとも私が看取れない状態だったら話は別)

本人が望むかどうかによって考える。

住みなれた家だと思う。

子供、兄弟が島外に住んでいるため。

6. ご自身が、もしがんなどで最期を迎えるとき自宅で迎えたいですか



7. 6の理由を教えてください。

家族のふたんを考えると早めに命をおわらせることを考えます。

自分の思い通りにいかかわからないので。

メーワクはかけたくない為。

抗がん剤治療ではなく緩和治療を受けたい。

その時の年齢・家族の状況によっては、自宅にこだわらないかもしれない。

家族に看病等で迷惑にならないか？などを考えると医療機関(病院)で最期を迎えるのも良いかも？とも…。

その時に考えます。

住みなれた島で親しい人に囲まれて最後まで生活したい。

家族は息子一人で島にはいない。島での兄弟や親せきに迷惑をかけることになると思う。

最後家族に迷惑をかけないで、子どもたちに負担にならないように思いたい。でも本心は、自宅で迎えたい。

治らないのであれば無理な治療は望まないから。

家族に迷惑をかけたくないの。

家族にめいわくがかかるので…

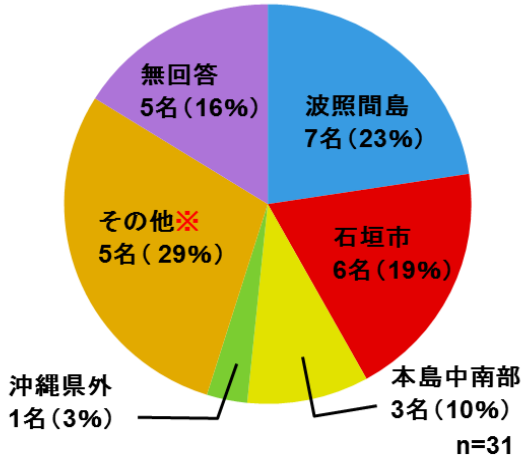
ここがいいと引っ越してきたのだし。

病院にいたい。不安だから。

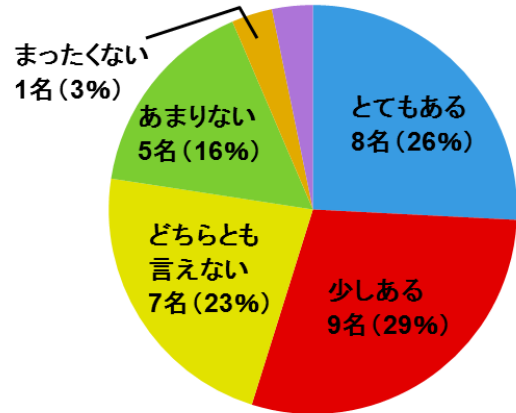
住みなれた家だと思う。

一人住

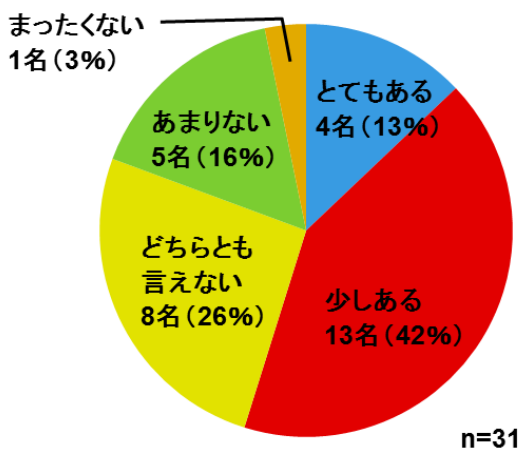
8. もしあなたががんになったら、
どこで治療したいと思いますか



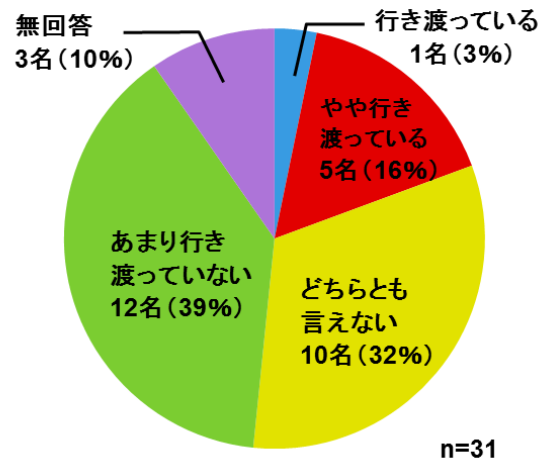
9. がんになったとき、波照間島で
治療することに不安はありますか



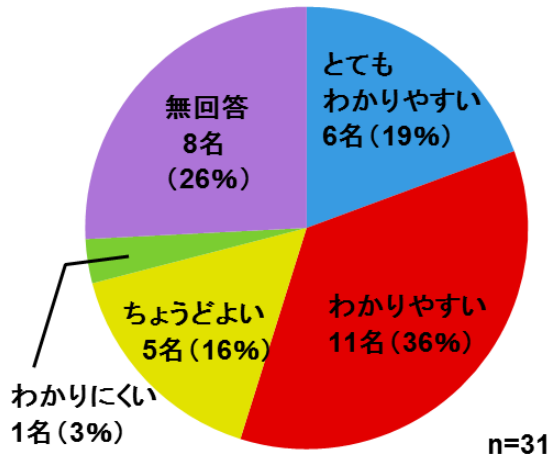
10. がんになったら、石垣市で治療
することに不安はありますか



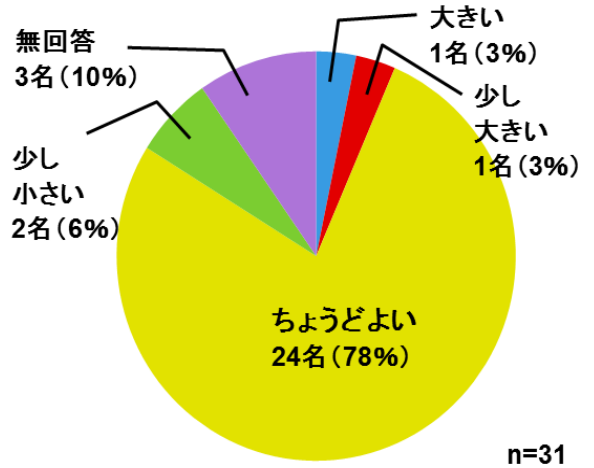
11. 波照間島では、がんの療養について
十分な情報が行き渡っていますか



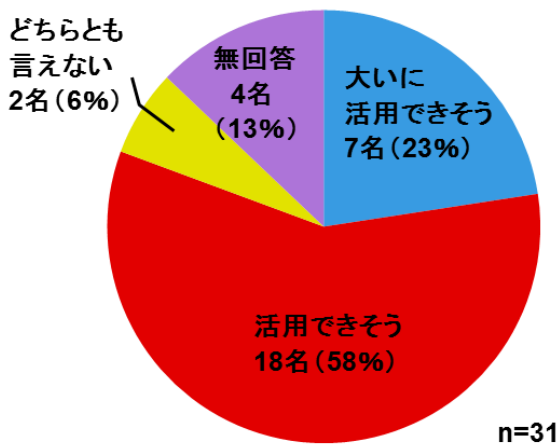
12. がんサポートハンドブックの内容についてどう思われますか



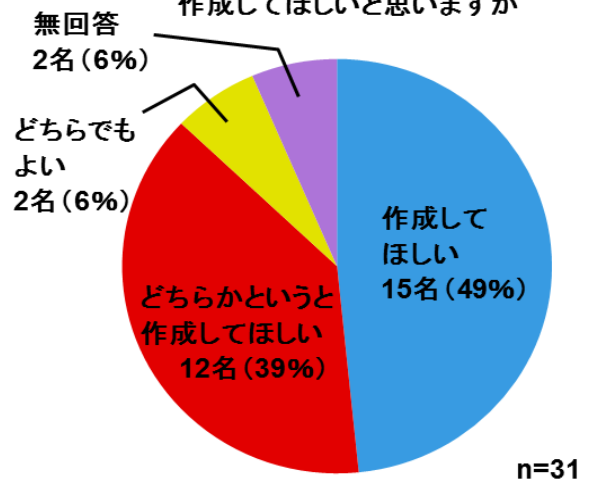
13. がんサポートハンドブックの文字の大きさ(フォントサイズ)についてどう思われますか



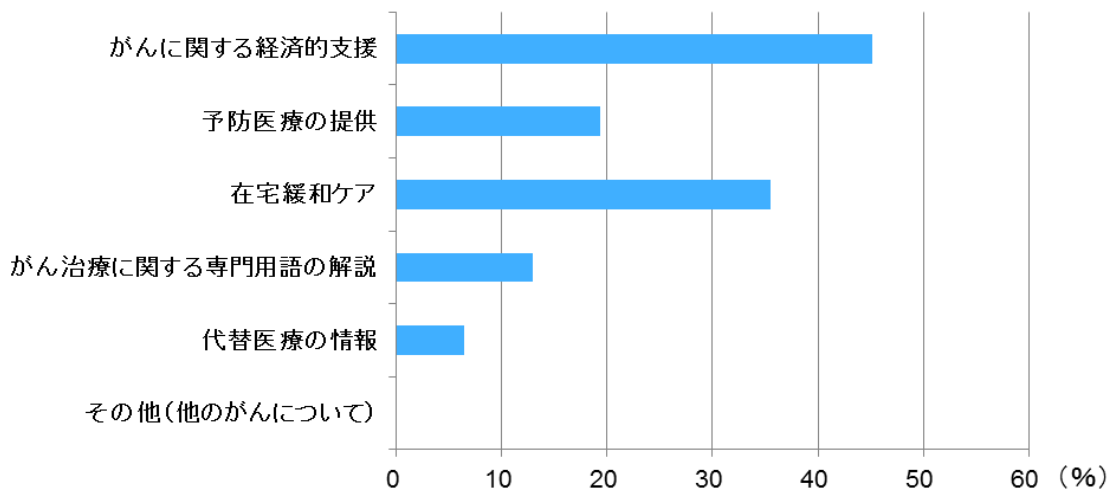
14. がんサポートハンドブックを活用できそうですか



15. この冊子を、今後も継続して作成してほしいと思いますか



16. がんサポートハンドブックに追加掲載を望む内容(複数回答可)



17. 説明会の感想や、病院への要望など何かあれば自由に記載してください。

わざわざ波照間島まで来て頂きありがとうございました。

今回2回目の受講ですが、増田先生の話の再確認、竹川先生の話、共に良い受講ができました。

来年から、検診受けに行きます。

住民検診で胃がん検診を受けなかったのので、受けたい。

波照間でがんの話の聞けるとは思いませんでした。とても有意義な時間でした。ありがとうございました。

とてもわかりやすく良かったです。ありがとうございました。

何かありましたら、波照間診療所へご相談に行きたいと思いました。今日はありがとうございました。

非常に良かった。

ありがとうございました。

大変良く理解することができました。セカンドオピニオンが非常に大切だということも知りました。

とてもわかりやすく診療所での大切さ。なかなか聞けない事を知ることができました。ありがとうございました。

増田先生の話、大変、わかりやすく、いい内容でした。ありがとうございました。